

2015年7月

危機管理担当者のみなさまへ

安全サポート株式会社

**安全サポート海外危機管理セミナー**  
**「ハイリスクエリア危機対応訓練体験セミナー」**  
**-英国の危機管理・リスクコンサルティング会社 Objective 社を招聘-**

本年初頭の邦人人質事件を機に、イスラム過激派により日本人を標的とする声明が出されるなど、日本人が海外で誘拐事件に巻き込まれる脅威が高まりました。今や日本企業にとって、海外における危機対策は喫緊の課題であると言えます。

弊社では、このような事態に対応する各企業の海外危機管理ご担当の皆様の一助としていただくため、「ハイリスクエリア危機対応訓練体験セミナー」を開催することといたしました。

「ハイリスクエリア危機対応訓練」とは、中東・アフリカ、中南米、南アジアなどハイリスクエリアに駐在される方、これら地域へ出張される方を受講者として想定し、もし現地で誘拐、テロ、銃撃戦等に巻き込まれた場合の対応方法を学び、経験するための実践的な訓練です。

今回の体験セミナーは、英国・ドイツなど欧州各地で開催されている危機対応訓練の概要を体験していただく内容となっております。本セミナーのため、英国の危機管理・コンサルティング会社である Objective 社の経験豊富な取締役(トレーナー)1名を招聘して行います。

通常体験することができない内容の貴重なセミナーですので、海外危機管理担当者様には是非ご参加いただきますようご案内いたします。

※ 自社社員の危機管理を目的とした方のご参加に限らせていただきます。

記

【日時】 2015年8月28日(金) 午後1:30～午後4:30

【講習予定内容】

1. Objective プログラムの概要／危険の認識、評価、回避、沈静、除去
2. 安全に対する基本／待伏せ事件
3. 移動に際しての注意事項
4. 銃の構造と銃器からの身の守り方
5. 軍隊・民兵の検問所と検問所の安全な通過方法
6. 誘拐／誘拐の標的にならないために
7. テロへの備え
8. 質疑応答

※ 動画を多用し、実際の訓練のエッセンスをご紹介します。

**【Objective 社】**

- ・英国コヴェントリー近郊、ブラウンストンに本社を置く危機管理、リスクコンサルティング会社。
- ・数多くのシミュレーション訓練やリスク・マネジメントのアドバイザーとして高い評価を受けている。
- ・最近では実際の戦場に特派員を派遣する BBC、欧州放送連合、英国チャンネル 4、ファイナンシャル・タイムズ紙、デイリー・テレグラフ紙、サンデー・テレグラフ紙などの報道機関に対する危機対応訓練を実施。
- ・その他、ビジネスマン向け海外出張訓練、学生向けトラベル・セーフティー訓練など多岐にわたる訓練を実施。

**【講師】**

- ◇ チャーリー・マクグレイス氏 Objective 社 取締役  
英国陸軍に15年間勤務。アイルランド、中央アメリカ、南アフリカ、第一次湾岸戦争に従軍した経験を有する。大英帝国勲章受章。
- ※ 安全サポート(株)スタッフが、通訳、及び進行補助を務めますので、英語力不問です。

**【場所】** 日本消防会館(ニッショーホール) 5階 大会議室

(〒105-0001)東京都港区虎ノ門 2-9-16

地図:<http://www.nissho-jyohou.jp/nissho-hall/accesmap.html>

**【定員】** 70名

- ※ 申込多数の場合、弊社にてご参加頂く方を調整させて頂くことがある事を、予めご了解頂きたくお願い申し上げます。

**【料金】** 5,000円 / お一人様あたり

- (\*) 尚、海外ヘッドラインニュース、SSI 海外安全情報、JAPIA 安全サポート情報、安全サポート情報購読者の皆様は無料とさせていただきます。

**【お申込方法】** 下記リンク先よりお申し込み下さい。

<http://www.anzen-support.com/seminar20150828hp.html>

---

**【問い合わせ先】**

安全サポート株式会社 (担当: 高石、守山)

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-2-9 日比谷セントラルビル 8階

TEL: 03-3593-5605 Fax: 03-3593-5606 E-mail: info@anzen-support.com

---